

令和7年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※対面（集合型）

研修名	図画工作科の授業と教材開発				
資質向上に関する指標（文科省）	学習指導		プログラム指標（しまだい）	授業デザイン	
キャリアステージ	自立・向上期（ 1～10 年目）	○	研修レベル	基礎（学部 1・2 年レベル）	
	探究・発展期（10～20 年目）	○		応用（学部 3・4 年レベル）	○
	充実・円熟期（20 年目以降）	○		発展（大学院レベル）	
開設日	令和 7 年 8 月 2 6 日（火）		時間数	6 時間	受講定員 20 名
会場	山陰教員研修センター （島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設）		所在地	島根県松江市大輪町 416-4	
授業形態	実習・ワークショップ		対象校種	幼稚園（保育園）、小学校、義務教育学校前期課程（対象校種外の方でも受講可能です。）	
			対象教科	美術、図画工作科（対象教科外の方でも受講可能です。）	
実施方法	対面（集合型）		対象職種	教諭、養護教諭、 広く学校教育関係者	
担当講師	かわじ すみと 川路 澄人（島根大学教職大学院 教授）				
研修内容	小学校図画工作科教育における基礎的な教材を体験的に理解し、子どもが表現しやすい教材開発のコツを掴みます。 ○ 絵に表す：着色の具体的な方法・技術（点描と陰影法）を学びます。 ○ 立体に表す：石膏を活用した造形活動で、子どもの興味・関心の高め方を学びます。 ○ 造形遊び：体全体を使って活動する「ビデオザウルスがやってきた！」の授業ビデオを視聴し、授業設定の工夫を学びます。 ○ 版に表す：普段の生活で捨てられるものから簡単な版作りをする。刷ることの楽しさを学びます。				
日程 ※研修の進み具合によっては、予定時間を変更することがあります。	時 間	内 容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	8：40～ 9：00	受付			
	9：00～ 9：10	オリエンテーション			
	9：10～10：40	描画（色の塗り方のいろいろ）			
	10：40～12：00	手の中から生まれた生き物（自分の手を石膏取りしてみよう）と「ビデオザウルスがやってきた」のビデオ視聴			
	13：00～14：30	描画作品の相互鑑賞会 デコボコ版画（古布・廃材と段ボールでつくる一版多色刷り版画） 1 版作り			
	14：30～16：00	デコボコ版画（古布・廃材と段ボールでつくる一版多色刷り版画） 2 刷り 版画の相互鑑賞会と研修の振り返り			
	16：00～16：15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時			
研修に関して各自準備するもの	・水彩絵の具のセット（筆 3 本程度、水彩絵の具 12 色、パレット、水入れ、ぞうきん） ※絵の具セットが無い方には、貸し出し可能です。 ・汚れても良い服装（特に版画では汚れるので、エプロンや着替えがあった方が好ましい）				
事前課題	・特になし				

その他	・募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 ・講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 kawaji@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。 ・当日の駐車場は、附属義務教育学校前期課程校庭です。南側入口からお入りください。
-----	---